

1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

滋賀県中小企業家同友会会報誌 [同友しが]
VOL.460 2022年10月発行

10
2022 October



CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー アイピースホーム株式会社…… 2
- 東近江支部例会 (要旨) …………… 7
- 支部・ブロック・委員会だより…………… 4
- 理事会だより・お知らせ …………… 8

同友遠近

秋の文字には、のぎへん(禾)に亀の文字をつけて「穂」と現す場合があります。この穂の字は、もともと亀の字の下に「へ」(よつてん)をつけるのが正確な文字らしいです。禾はイネ、亀はイナゴなどの虫を現したもので、へは火を現しています。イネ藁でイナゴなどの害虫を焼く、豊作を祈る儀礼を示す文字で、穂は「みのり」の意味となるのだとか。現在では簡略化され、火を現す「へ」の部分が残りのぎへん(禾)にひ(火)で「焔」の字になっているそうです。▼さる9月17日(土)に、滋賀同友会第44期経営指針を創る会の全7講が修了しました。第44期は受講者9名でリアル開催。主会場を、守山市にあります琵琶湖マリオットホテルにて開催されました。新型コロナウイルスの影響で、第42期は途中中断を余儀なくされ、部分的にリモートにての開催になりました。前期(第43期)は、講のほとんどをリモート開催といたしました。なかなかアフトーナとまではいきませんが、なんと第44期の創る会はリアル開催で修了することができました。「経営指針を創る会」は、中小企業家同友会にとって他団体にはない独特なコンテンツであり、同友会メンバーにとつては、同友会理念の中の「三つの目的」を体現する第一歩となるコンテンツです。次期は23年早々から始まります。より多くの受講者、OB・OGのご参加いただき、指針経営を実践する仲間が一層増えるように期待したいところです。(カワベ)※平凡社「常用字解」白川静著を抜粋参照

理事会だより <第5回理事会報告>

と き 2022年9月5日(月) 15:00~17:30 ところ キラリエ草津
出席者 水野・永井・青柳・蔭山・石川・七黒・赤井・大日・太田・加賀山・笠井・川邊・嶋田・田井・田中・三田村・宮川(草)・八谷・廣瀬・奥村 オブ 大原・岩下 計22名

- ①水野代表理事より「9月は価格交渉促進月間です。原材料高騰の価格転嫁は出来ても、エネルギーや人件費までは困難。価格交渉できるだけの強みを磨いて臨んでいただきたい」と挨拶。以下文中()内は担当理事
- ②報告事項:公明党およびチーム滋賀との政策懇談会(水野・永井)、大津市長との懇談会(石川)、第2回welcome同友会(川邊・青柳)、中同協組織強化・会員増強交流会(島田)、青全交in神戸参加結果(八谷)、委員会・部活動(参加理事)、中同協経営労働委員会(川邊)等について報告がありました。
- ③承認事項:入会7名、退会(除籍)2名の提案があり承認(奥村)。会員数608名。
- ④協議・審議事項
1)第31回滋賀県経営研究会の収支結果と差額処理を審議決定(七黒・八谷)。2)2023年新春例会の開催第2次案を審議決定(廣瀬)。3)第45期経営指針を創る会の開催方法を協議(加賀山)。4)同友エコアンケートの実施が決定され、回答の促進を確認(笠井)。5)第45回定時総会の日程・講師・会場と内容を審議決定(島田)。6)研究会がゲスト参加者への入会フォローを確認(島田・各支部長)。
- ⑤第6回理事会 10月5日(水)15:00~17:30 キラリエ草津で開催。

新会員ご紹介

第6回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



栗田 貴美子 (特非)スポーツネットワーク 副理事
〒520-3017 東海市六地藏1074-2 TEL 077-585-9472
事業内容:障がい者福祉施設
紹介者:高橋 信二 所属:湖南支部

障がい者支援施設を運営しております。同友会を通じて異業種の方々と繋がりを持ち、これからの運営に役立てたいと思入会させて頂きました。よろしくお願致します。



射庭 亜友己 トキメキモノ 代表
〒520-1803 高島市マキノ町小荒路487-1 TEL 090-6010-1761
事業内容:着付けレッスン、和装イベント企画、出張着付け
紹介者:三田村 吉則 所属:高島ブロック

着付けの講師をしております。世界に誇る日本文化である、和装文化の普及活動を通して、地元高島市をはじめとする地域創生、地域再生に貢献していきたいと考えていたところ、友人から同友会をご紹介いただきました。皆さまご指導よろしくお願い致します。



西別府 亮詞 (株)真心塗家(まことや) 代表取締役
〒529-1313 愛知県愛荘町市1812番地6 TEL 0749-20-5645
事業内容:建築塗装業
紹介者:小杉 裕紀 所属:東近江支部

愛荘町で建築塗装業を営んでいます。(まことや)の西別府です。職人としては20年経ちましたが、経営者としてはまだまだ未熟者です。この同友会で経営者としての考え方を学べばと思入会させて頂きました



中川 功二 リフォームなかがわ 代表
〒527-0034 滋賀県東近江市沖野1丁目2番5号 TEL 0748-25-2050
事業内容:内装リフォーム、増改築、電気工事
紹介者:太田 宗男 所属:東近江支部

東近江市で、住まいのトータルサポートとして内装外装工事をしております。この度、太田支部長よりの紹介で入会させて頂きました。同友会の学びから自社の経営課題を解決出来るよう勉強していきたいと思入会させて頂きました。

会員動向

- (株)アスク(会員:佐伯工さん湖南支部所属)が取締役社長に就任しました。
- (特非)滋賀県精神障害者家族会連合会(大津支部所属)が、会員登録を川並正幸さん(理事長)に変更しました。
- (株)プレイ比良(会員:田中和樹さん 大津支部所属)が常務取締役に就任しました。
- びわこ放送(大津支部所属)が、会員登録を竹内晋作さん(営業局長)に変更しました。
- (株)ハートコンピュータ(長浜・米原ブロック所属)が、会員登録を吉田智徳さん(取締役開発部長)に変更しました。



平田 愛子 平田建築設計事務所 総務部長
〒520-2153 大津市一里山6丁目2-27 TEL 077-545-2640
事業内容:建築設計
紹介者:河村 朱美 所属:湖南支部

女性部設立総会にお招きいただき、中小企業家同友会のことを知りました。会の雰囲気にも白さを感じ、新しい出会いと交流で知識が広がることに期待して入会させて頂きました。宜しくお願いいたします。



青木 大 (株)Blue Wood Work 代表取締役
〒520-1501 高島市新旭町旭151-1 TEL 0740-20-1772
事業内容:建築工事、設計デザイン、脱毛サロン
紹介者:七黒 幸太郎 所属:高島ブロック

滋賀をメインに新築リノベーション 店舗工事等の設計 プランニング施工をメインの事業とし、同事務所に完全個室型の脱毛サロンを運営しております。これまで、ほとんど独学で経営をしてきましたが、まだまだ挑戦したい事があるので理想の会社を目指して学びたいと思入会させて頂きました。



土田 博士 (株)サンファミリー 専務取締役
〒526-0242 長浜市三田町1355-1 TEL 0749-53-2450
事業内容:人材派遣業、人材紹介事業、業務請負、オフィス家具販売業、スポーツ施設運営
紹介者:水野 透 所属:長浜・米原ブロック

長浜市に本社を置く人材総合サービス企業です。企業様の人材に関する課題解決のお手伝いを中心に、オフィス家具販売事業や複合型総合スポーツ施設も運営しております。同友会での学びあいをとおして、更なる自社の発展、働く方々の幸福、地域の発展を目指して参りますと思入会させて頂きました。

輝く滋賀づくりをめざして、学びあう仲間になりませんか?

- 入会希望の方は、下記までご連絡ください。
事務局 滋賀県草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
Tel 077-561-5333 Fax 077-561-5334
- ホームページからお申し込み出来ます

社長の学び場

検索



会費口座振替のお知らせ

- 同友会では、四半期毎(1月・4月・7月・10月の5日)に会費をご指定の口座より振替させて頂いております。10月5日(水)は会費2022年10月~12月分21,000円の振替日ですので、ご予定を宜しくお願いいたします。
- 会費以外の請求(書籍頒布代や参加会費等)のある方、及び口座振替でない方には、請求書を送付させて頂きますので、ご確認をよろしくお願い致します。
- 会費の口座振替・ご請求についてのお問い合わせは
滋賀県中小企業家同友会 事務局
電話 077-561-5333 担当 河本・馬場までお願いいたします。



甲南でビジネスホテルとして開業予定のトレーラーハウス。「工場が栃木県にあるため、運送コストがかかる。10年後くらいには関西に工場が作れたら」と上田社長。

業としてグループ会社シナジーアイのトレーラーハウス事業にウエイトを置いていきたいと考えています。
災害に強いビジネス「トレーラーハウス」用途は多種多様
トレーラーハウスの魅力とは。
上田 予測不能な時代、トレーラーハウスはビジネスホテルやアパート、オフィス、趣味の部屋などにも転用できる「フレキシブル性」があり、また、移動させることができるため、災害時などにも活用できる「モバイリティ」にも優れています。さらに車

両ということ、オーナーは節税効果も期待でき、投資目的としても夢の商材と言われています。関東では普及しつつあり、当社でも購入したトレーラーハウス4台を無人のビジネスホテルとして群馬県で実際に稼働させています。
コロナ禍での患者の隔離、各業界での個室の推奨、おこもりステイ、自然回帰の考えからグランピングがブームになっています。個の空間、求められる環境へ移動もできるトレーラーハウスは、今の需要にマッチしています。滋賀はコロナ禍でも停止することのない工場の集積地が多く、周辺のビジネスホテルとしての需要があります。また、当社が土地を所有している甲賀市にはゴルフ場が多いのですが宿泊施設が不足し、連泊してゴルフを楽しむ方々の需要も見込めるのではないかと考えています。県内で災害が起こったときにトレーラーハウスがあれば、復旧作業の職人さんの宿泊施設や被災者の仮設住宅としても活用できます。

防災インフラとして5年先までに滋賀県下に40台、実績を付けてさらに観光活用としても県内外に40台ほど展開していきたいと考えています。
「共育」でビジョンの浸透、事業を通じ、地域社会の発展に貢献
社員教育や今後の展望について。
上田 社員はグループ全体でパートを含め10名ほどになります。人を大切に育てていくという同友会の「共育」に共鳴しています。会社のビジョンも経営理念も社員すべてが共有しないという意味がありませんので、当社の経営MAPは社員一人ひとりに書いてもらっています。進むべき方向がブレないよう、ここ1年は毎朝、朝礼で理念などの読み合わせをしています。最初は抵抗があった社員もいたのですが、毎日続けることでコミュニケーションが取れ、社内がいい風が吹いてきたと感じています。
「防災インフラのリーディングカンパニーとなり、地域社会に貢献する」「不動産業・建設業・宿

草津市野路町683番地6-201
TEL:077-564-7727
https://ipeacehome.com/

同友会について
■同友会に入会したきっかけ
経営指針を作成するにあたり、(株)エフアイの北野裕子さんと(株)ベストーナの小南一樹さんからご紹介いただいた1年ほど前に入会しました。
■同友会に期待したいこと
経営は山あり谷あり。谷の部分の苦勞を学び合えるのはありがたいです。財務的な勉強なども重ね、今後も経営者同士で切磋琢磨できればと思っています。

泊業のグループハウスを駆使して古民家再生と地域おこし」という10年ビジョンは、社員たちを信じ、共に目指すべき道です。同友会での学びを活かし、全社員丸となって社名の由来にもある「笑顔と感動のスペースクリエイター」として地域社会に貢献し、さらなる事業拡大にまい進いたします。

アイピースホーム株式会社
びわ湖かがやきカンパニー vol.135

土地開発・不動産仲介・賃貸のほか、防災インフラや地域おこし事業を進めるアイピースホーム。代表取締役、上田恭典さん(滋賀県中小企業家同友会湖南支部)を取材しました。[取材/7月25日(有)ウエスト]

主幹事業は「土地開発・仲介・賃貸」関連会社での新たな事業展開も
これまでの歩みとは。
上田 父が不動産仲介業をしていたこともあり、建築の世界へ建築会社やゼネコンでの営業経験と父の会社での所長職を経て起業しました。人口が多く、商圏としても魅力的だったこの南草津にアイピースホームを立ち上げ、7期を迎えます。不動産業界は信用が第一です。たとえばこのビルのある草津帯の土地のオーナーさまは、私が20代のときのお客さまです。利他の営業、士業との連携など、まちづくりに必要な各方面との信頼関係を積み上げてきました。今は社内の誰が担当になっても進められるようシステム化する

代表取締役 上田 恭典さん

現在、アイピースホームが開発・不動産売買する土地(ピースタウン)のうち、2分の1が甲賀市、残りが草津市と大津市に広がっています。グループ会社のアイナ(アイプラス)工房での建築条件付きとそうでない土地などに分け、自社ですべて売り切ります。年間売量は50区画ほどですが、10か年計画では年間100区画を目指しています。
しかしながら、建てる層の人口減少、世界情勢の激変で建築資材が高騰しており、当面は建築と開発の比率を緩やかに調整し、仲介・賃貸のほか、第二創

基幹となるアイピースホームの宅地開発事業。グループ会社で得意分野を相互活用し、業務の効率化を図れることが強み。

機械に息(いのち)を吹き込む **「ロボット・プログラミングを学ぶ」**
【事業内容】
SIEMENS ソリューションパートナー
・システム設計・電気設計
・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

無料体験会 開催中!!
ロボット教室 彦根インター 検索
彦根市原町192番地1 0749-24-8737(代表)

自動化総合技術設計 **株式会社 PRO-SEED** **ロボット教室** **Human Academy**

「想いをカタチに」企業の未来を考える会社です。
Honki



高島には無限の可能性がある！
8月17日(水)18時30分～21時までWEST LAKE HOTEL可以登楼にて納涼例会を開催し、16名が参加しました。第1部の報告者は板持文子さん(三線☆筆人)さん(シン☆ビッター)でテーマは「可能性は無限大!!」高島の人が好き、ま

ちが好き 自然が好き」でした。板持さんは「自身が病気を克服した経験から、食へのこだわりと自給自足の暮らしに憧れて大阪から高島へ移住。コロナ禍で仕事がなくなるとも街づくりへの思いは高まり、通帳残金わずか7千円で市会議員に立候補して当選。高島ならオーガニックができる、エネルギーも創れる、健康も育める、そんな可能性ある高島を都会の人、高齢者、ニートの人、仕事を求めている人達に繋いで行きたい」と熱くご報告。第2部は生憎の雨でしたが、チャペルを会場に納涼会を楽しみました。

経営指針経営の力

長浜・米原ブロック例会



チームビルディングを体験
8月19日18時30分～21時 J.A.C.うか貴生川支所にて甲賀支部8月例会を開催しました。19名の参加でした。ご報告はミナト経営(株)代表取締役の田内孝宜さんで、テーマは「チームの力を最大限に引き出し、経営理念を成果に繋げる」経営指針を「成果の出る会社」づくりに活かすためのキホーン」です。

経営指針書が成果に結びつくためには、戦略と実行が必要です。指針書はあくまでも戦略であり、実行があつてはじめて企図した成果が生じます。実行は①人材力、②組織力、③関係力の三つの要素が循環する「チームビルディング」が成り立つてこそ成果に結びつきます。講義のあと、テーブルに分かれてワークを行いました。実践があつて知識が定着することを実感しました。

地域の「かかりつけ工務店」

湖南支部例会



同友の森でSDGsを体感
8月20日(土)10時より南比良同友の森にて、森林保全体験と夏山交流例会が開催され、会員、社員とその家族で18名が参加しました。同友会大津支部と南比良生産森林組合との「琵琶湖森林づくりパートナー協定」は11年目となります。今回は南比良生産森林組合の組合員様にもご協力いただき、杉苗の植樹を行いました。

後半は中村先生による環境学習となり、参加者全員で南比良の森を散策し、豊かな自然と触れ合いました。例会の最後に石川大津支部長が「地域の中小企業はその土地に支えられて存続しています。この例会を機に、中小企業を取り組むSDGsについてぜひ考えて頂きたいです」と、夏山交流例会の学びをまとめてくださいました。

女性部例会

Let's プレゼン!



彦根ブロック例会
8月23日(火)18時30分～20時30分まで彦根市勤労福祉会館にて例会を開催し、18人が参加しました。一圓直基さん(株)日昇テクニカ代表取締役社長より「プレない四次元ポケット経営」をテーマに経営体験をご報告いただきました。一圓さんは2004年に父が創業した日昇テクニカへ後継者として入社します。2019年に社長就任。同友会の仲間から勧められ経営姿勢の確立と企業づくりを学ぶために経営指針を創る会を受講します。そして賃金体系の改善、労働環境の改善などフレームワークに取り組みました。社員には常に「ありがとう」と声をかけ、社員から信頼される経営者をめざして奮闘されています。指針経営をプレないで取り組まれていた実践報告でした。

6月に設立総会を終えてほやほやの女性部。初の例会を8月29日(月)10時より20時30分までキラリエ草津で開催しました。「互いを知らう!」自己発信力を高めて自社のビジネスを再発見」をテーマに、会員同士がお互いの事業や経営課題を発表するプレゼン大会となり、会員とオーディエンス合わせて延べ43人が参加しました。すべての部員がプレゼンできる条件を整えるために、開催時間を10時～12時、14時～16時、18時半～20時半の3部制にして19名が発表。それぞれ5分間のプレゼンの後、参加者から3分間でアドバイスや感想をフィードバックシートに記入しました。シート記入後は発表者を交えて約1時間のグループ



SHIGA KENKI 滋賀建機グループ
滋賀建機株式会社 529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1 TEL:0749-42-8668
滋賀基礎工業株式会社 529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL:0749-37-3282
エスケイビルド株式会社 529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925 TEL:0749-37-3949
エスケイ運輸株式会社 529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL:0749-37-8522
戸狩温泉スキー場株式会社 389-2411 長野県飯山市豊田 6356-二 TEL:0269-65-2359



大津支部例会
8月20日(土)10時より南比良同友の森にて、森林保全体験と夏山交流例会が開催され、会員、社員とその家族で18名が参加しました。同友会大津支部と南比良生産森林組合との「琵琶湖森林づくりパートナー協定」は11年目となります。今回は南比良生産森林組合の組合員様にもご協力いただき、杉苗の植樹を行いました。

後半は中村先生による環境学習となり、参加者全員で南比良の森を散策し、豊かな自然と触れ合いました。例会の最後に石川大津支部長が「地域の中小企業はその土地に支えられて存続しています。この例会を機に、中小企業を取り組むSDGsについてぜひ考えて頂きたいです」と、夏山交流例会の学びをまとめてくださいました。

彦根ブロック例会

経営指針でプレない経営



彦根ブロック例会
8月23日(火)18時30分～20時30分まで彦根市勤労福祉会館にて例会を開催し、18人が参加しました。一圓直基さん(株)日昇テクニカ代表取締役社長より「プレない四次元ポケット経営」をテーマに経営体験をご報告いただきました。一圓さんは2004年に父が創業した日昇テクニカへ後継者として入社します。2019年に社長就任。同友会の仲間から勧められ経営姿勢の確立と企業づくりを学ぶために経営指針を創る会を受講します。そして賃金体系の改善、労働環境の改善などフレームワークに取り組みました。社員には常に「ありがとう」と声をかけ、社員から信頼される経営者をめざして奮闘されています。指針経営をプレないで取り組まれていた実践報告でした。

8月23日(火)18時30分～20時30分まで彦根市勤労福祉会館にて例会を開催し、18人が参加しました。一圓直基さん(株)日昇テクニカ代表取締役社長より「プレない四次元ポケット経営」をテーマに経営体験をご報告いただきました。一圓さんは2004年に父が創業した日昇テクニカへ後継者として入社します。2019年に社長就任。同友会の仲間から勧められ経営姿勢の確立と企業づくりを学ぶために経営指針を創る会を受講します。そして賃金体系の改善、労働環境の改善などフレームワークに取り組みました。社員には常に「ありがとう」と声をかけ、社員から信頼される経営者をめざして奮闘されています。指針経営をプレないで取り組まれていた実践報告でした。

甲賀支部例会

チームビルディングを体験



甲賀支部例会
8月19日18時30分～21時 J.A.C.うか貴生川支所にて甲賀支部8月例会を開催しました。19名の参加でした。ご報告はミナト経営(株)代表取締役の田内孝宜さんで、テーマは「チームの力を最大限に引き出し、経営理念を成果に繋げる」経営指針を「成果の出る会社」づくりに活かすためのキホーン」です。

経営指針書が成果に結びつくためには、戦略と実行が必要です。指針書はあくまでも戦略であり、実行があつてはじめて企図した成果が生じます。実行は①人材力、②組織力、③関係力の三つの要素が循環する「チームビルディング」が成り立つてこそ成果に結びつきます。講義のあと、テーブルに分かれてワークを行いました。実践があつて知識が定着することを実感しました。

大津支部例会

同友の森でSDGsを体感



大津支部例会
8月20日(土)10時より南比良同友の森にて、森林保全体験と夏山交流例会が開催され、会員、社員とその家族で18名が参加しました。同友会大津支部と南比良生産森林組合との「琵琶湖森林づくりパートナー協定」は11年目となります。今回は南比良生産森林組合の組合員様にもご協力いただき、杉苗の植樹を行いました。

後半は中村先生による環境学習となり、参加者全員で南比良の森を散策し、豊かな自然と触れ合いました。例会の最後に石川大津支部長が「地域の中小企業はその土地に支えられて存続しています。この例会を機に、中小企業を取り組むSDGsについてぜひ考えて頂きたいです」と、夏山交流例会の学びをまとめてくださいました。

彦根ブロック例会

経営指針でプレない経営

株式会社 七黒
期待を超える 豊かな空間を創造
仮設足場工事全般
本社、資材センター：滋賀県高島市新旭町新庄700番地
お問い合わせは tel: 0740-20-1398 email: shichikuro@kk-shichikuro.com

青年部例会

働くことで、傍を楽にしたい

8月24日(水)13時より15時までZOOMにて例会が開催されました。報告者は(株)アサノ 黒田史子さん(クロダプランニング代表)で23名が参加しました。テーマは「Lead or Alive」(止まったら死ぬ)。黒田さんは、県内大学在籍時に「社会のために挑戦する大人」と出会い、黒田さんも社会を変えるために挑戦したいと出会った社会起業家と東京へ。仕事は順調でしたが妊娠し、滋賀で在宅勤務となりますがコロナ禍で解雇になり現在のクロダプランニングを起業。子育てなどで限られた時間でどう成長し、社会に役立つか。黒田さんは、そのための優先順位を①何のためか?②後悔しないか?③人生のネタになるか?の3つを基準に行動されています。

8月26日(金)13時15分から13時40分まで大津市役所にて佐藤健司市長との懇談会を行い、永井茂二代表理事、石川朋之大津支部長はじめ5名が参加しました。まず、石川大津支部長より第31回滋賀県経営研究会への市長ご来臨のお礼が伝えられ、引き続き地域経済の振興へと行政と協働して取り組んでゆきたいとの思いが報告されました。佐藤市長からは、300人が対面参加する研究会を開催したことへの謝意と共に、ポストコロナへの中小企業経営のあり方について率直な意見を交換いただきました。このあと、人材の確保と定着など中小企業の経営課題解決と地域の発展について意見交換が行われました。

佐藤大津市長と懇談

地域振興へ協働を

8月23日(火)13時40分~14時10分まで琵琶湖ホテルにて滋賀同友会と公明党滋賀県本部との政策要望懇談会がもたれました。同友会からは水野透代表理事はじめ5名が参加。公明党側からは、山本かなえ参議院議員はじめ総勢7名にご参加いただきました。初めに理事会で採択された政策要望の抜粋を解説。中でも、新卒社員の奨学金の返済を、採用した企業から学生支援機構に直接返還できる制度ができたことについてやりとりがありました。当会の永井代表理事からの要望が実現の形となりました。また、水野代表理事からはコロナ融資の返済対策と、外国人技能実習制度の改善について要望が出されました。各議員からは

公明党滋賀県本部との懇談会

熱意感じる懇談会

8月29日(月)14時30分~15時まで県庁第5委員会室にてチームしが県議団との政策要望懇談会を開催しました。滋賀同友会より永井代表理事、上田政策委員長、廣瀬専務理事、奥村事務局長代行の2名が出席。チーム滋賀からは県会議員10名と斎藤アレックス衆議院議員が参加されました。冒頭、永井代表より「まず自助努力が必要だが限界もあるので、地域の暮らしを支える中小企業が元気になるよう県からもご支援いただきたい」と挨拶。続いて上田政策委員長より中小企業家の要望と提言について概要を説明。後意見交換では永井代表より「最低賃金が上がるが、中小企業の生産性は上がっていない。生産性を上げるには人材育成が重要。県の施策では既存の社員育成への支援がほとんどない。県の支援拡充を」と強調されました。

チーム滋賀との懇談会

人材育成施策の充実を

東近江支部例会(要旨)

社員一人ひとりが自分たちで

考えて行動できる会社のひみつ教えます!!

日時:8月25日(木)18時30分~20時30分 会場:八日市ロイヤルホテル



報告者 中島 智宏 氏 中島商事(株) 代表取締役社長

東近江支部8月例会では、「社員一人ひとりが自分たちで考えて行動できる会社のひみつ教えます!!」をテーマに中島 智宏さん(中島商事 代表取締役社長)より「ご報告頂き、会員・ゲスト合わせて46名がリアル開催で学びました。」

中島さんは一般企業で3年間修業をしたのちに現会社に入社、月給も通常の新社員と同等からのスタートでした。創業者兄弟の次男の息子(現会長の甥)として入社したこともあり、「普通の社員」の立場が色濃

く、入社当時から立場的にも苦勞したと語ります。そんな中、新事業の立ち上げから、彦根の営業所に配属となります。トッププレイヤーとして活躍されていたため、売上至上主義

を掲げて勢よく市場開拓を進めていました。

そんな豪快な姿勢が事業所に色濃く影響し、あるとき女性社員から本社あてに「やり方についていけない」といった苦情の手紙を本社に送られてしまいました。このことをきっかけに中島さんは「社員は何のために働いているのだろうか」と考えるようになり、立場になって考えてみると、これまで自分が自身の成長のためだけに努力していたと気づき、全社・丸の会社経営を目指して社内改革に取り組み始めます。

取り組み始めた内容のついでに3KM手帳という手帳があります。社員全員に配布し、仕事やプライベートでの目標や夢を書き込み、実現できるように「見える化」していくことにしました。K=個人・家庭会社、M=マーク(目標)、マネジメント(管理)、モチベーション(意欲)を表し、それぞれ3つの項目からなることから3KM

Mと名付けられています。業績だけでなく、社員教育を進めていく中で、会社の柱として認められ、彦根事業所から本社に移動となり社内改革を進めることになりました。100名以上の大所帯となり、彦根事業所とは勝手も違うところから、どこから手を付けていこうかというところで、まず取り組んだのは「チャーム」でした。業務の節目にチャームを鳴らし、社員に時間のメリハリを付けてもらうことが目的でした。そのうえで3KM手帳の徹底や、自主性を高める組織の再構築を模索されました。事業の目的を明確にし、社員にPDCAを組み立てさせ、そして発表と実行を繰り返すことで、徐々に社員の自主性が高まってきました。

社内改革のポイントは「言語化・見える化」であるとし、基本行動十箇条はあいさつや心構え、報連相の仕組みやお客様への対応など細かく書かれたものを社内に掲げ出して

ます。最後に「自分自身でやることは簡単。でも任せただけはグッと堪えて一回やつてもらおう。そしてその成功体験を社員の成長に結びつけている」と、トッププレイヤーから経営者となるために、社員と向き合い共に育つてこられた経営実践をまとめられました。(事務局 岩下)



(事務局 岩下)

LIXIL不動産ショップ
ピアライフ

売買 賃貸 建築 開発 リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル **0120-73-6490**

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pia-life.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時~18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

不動産のことなら
何でもご相談ください

株式会社 渡辺工業
Watanabe Kogyo Co. Ltd.

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により培われた技術とノウハウを用いて、短納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

工業塗装 ●工業塗装 ●カチオン電着塗装 ●粉体塗装

金属加工 ●パイプ加工技術 ●板金加工 ●溶接加工

アッセン工程 ●一貫生産で短納期 ●多品種少ロットに対応 ●複雑な注文でも注文書1枚でOK

株式会社 渡辺工業 Watanabe Kogyo Co. Ltd. 本社・本社工場(新築工場・加納工場) 〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地 TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557 https://watanabe-kogyo.co.jp